



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名 日本システムウェア株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9739 URL http://www.nsw.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 青木 正  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員専務 (氏名) 桑原 公生 (TEL) 03-3770-1111  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,502	3.9	125	63.4	134	72.0	67	70.1
24年3月期第1四半期	5,297	△0.4	76	—	78	—	39	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 64百万円( 68.9%) 24年3月期第1四半期 38百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	4.53	—
24年3月期第1四半期	2.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,208	11,682	60.7
24年3月期	19,576	11,729	59.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 11,665百万円 24年3月期 11,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	2.4	450	△0.2	450	△0.1	250	3.8	16.78
通期	25,000	2.1	1,000	△1.3	1,000	△1.8	560	153.3	37.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示を参照してください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	14,900,000株	24年3月期	14,900,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	192株	24年3月期	192株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	14,899,808株	24年3月期1Q	14,899,808株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値が異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想に関する注記事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参考ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(7) 重要な後発事象 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な経済不況の影響を受けて依然として厳しい状況が続きましたが、復興需要などを背景に緩やかに回復の動きが見られました。

情報サービス産業界におきましては、顧客企業のIT投資に対する抑制傾向が続きました。一方、クラウドサービスの利用拡大、スマートフォンの普及などが進み、それらのサービス拡充が加速しました。

このような状況下、当社グループは、「開発集団からサービス提供集団へ」「高収益企業グループへ」「新たな価値を創出する企業グループへ」をビジョンに掲げた中期経営計画の最終年度を迎え、利益確保および新たな収益源の確立に向けた施策にグループ一丸となって取り組んでおります。

当第1四半期においては、営業体制を強化し、既存顧客の深耕と新規顧客の開拓により受注確保に努めるとともに、プロジェクトマネジメント強化に引き続き注力し生産性の向上を図りました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は63億39百万円（前年同期比0.8%増）、売上高は55億2百万円（同3.9%増）、営業利益は1億25百万円（同63.4%増）、経常利益は1億34百万円（同72.0%増）、四半期純利益は67百万円（同70.1%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間の報告セグメント別概況は、次のとおりであります。

#### <ITソリューション>

ソリューション事業においては、金融・保険業向けの需要が損保系企業のシステム統合案件などにより堅調に推移し、製造業向けも顧客のIT投資が回復傾向に向かいました。一方で、卸売・小売業向けは厳しい状況が続きました。また、運用系事業においては顧客の内製化傾向が続いております。このような状況下、プロジェクトマネジメントの強化など生産性向上に努めた結果、受注高は39億68百万円（前年同期比4.9%減）、売上高は33億44百万円（同0.7%減）、営業利益は22百万円（同92.9%増）となりました。

#### <プロダクトソリューション>

組込みソフトウェア開発事業においては、モバイル開発が減少しましたが、通信インフラ向けの開発需要が好調に推移しました。また、デバイス開発事業においては、半導体市場の低迷の影響を受けて需要が減少しました。一方、利益面においては、コストダウン要請や案件の小型化など、厳しい状況が続きましたが、生産性向上に努めた結果、受注高は23億71百万円（前年同期比11.9%増）、売上高は21億58百万円（同11.9%増）、営業利益は1億2百万円（同58.2%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、192億8百万円となり、前連結会計年度末比3億67百万円の減少となりました。主な要因としては、現金及び預金の増加（5億7百万円）、仕掛品の増加（7億23百万円）があったものの、受取手形及び売掛金の減少（16億84百万円）などがあったことによるものです。

総負債は、75億26百万円となり、前連結会計年度末比3億20百万円の減少となりました。主な要因としては、未払法人税等の減少（2億98百万円）、賞与引当金の減少（3億39百万円）などがあったことによるものです。

純資産は、116億82百万円となり、前連結会計年度末比47百万円の減少となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、設備投資及び配当金の支払などの支出を営業活動によるキャッシュ・フローの増加により賄い、前連結会計年度末と比べ5億7百万円増加し、34億33百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の活動別概況は、次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローの増加は、6億65百万円(前年同期比1億92百万円の収入の増加)となりました。主な要因としては、売上債権の回収等に伴う運転収支の増加9億67百万円によるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローの減少は、43百万円(前年同期比10百万円の支出の増加)となりました。主な要因としては、有形固定資産の取得35百万円によるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローの減少は、1億15百万円(前年同期比6百万円の支出の増加)となりました。主な要因としては、配当金の支払額84百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出31百万円によるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内景気につきましては、復興需要などによる景気回復が期待される一方で、海外景気の動向などにより依然として先行き不透明な状況にあります。また、情報サービス産業界におきましては、顧客企業のIT投資抑制傾向や案件規模の縮小、製品・サービスの単価下落が続いております。ただし、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては概ね当初予想どおりに推移しており、平成24年5月10日に発表した業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,926,505	3,433,737
受取手形及び売掛金	5,466,701	3,782,071
商品	115,410	108,883
仕掛品	600,407	1,323,583
貯蔵品	2,091	697
繰延税金資産	395,260	348,333
その他	243,946	450,647
貸倒引当金	△23,840	△21,681
流動資産合計	9,726,481	9,426,273
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,502,822	3,437,289
土地	4,114,051	4,114,051
その他（純額）	203,826	213,075
有形固定資産合計	7,820,700	7,764,416
無形固定資産	110,768	103,499
投資その他の資産		
投資有価証券	72,181	68,797
敷金及び保証金	606,482	606,522
繰延税金資産	543,539	556,283
その他	782,393	769,051
貸倒引当金	△86,387	△86,529
投資その他の資産合計	1,918,209	1,914,124
固定資産合計	9,849,678	9,782,039
資産合計	19,576,160	19,208,313
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,396,009	1,247,910
短期借入金	2,300,000	2,300,000
リース債務	125,935	126,904
未払法人税等	322,938	24,156
賞与引当金	692,462	352,577
工事損失引当金	4,851	154
その他	1,089,065	1,562,988
流動負債合計	5,931,262	5,614,692
固定負債		
リース債務	214,947	182,855
退職給付引当金	1,148,394	1,177,194

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
役員退職慰労引当金	314,166	313,241
事業整理損失引当金	209,930	209,930
環境対策引当金	16,332	16,347
資産除去債務	11,787	11,842
固定負債合計	1,915,559	1,911,411
負債合計	7,846,822	7,526,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,538,300	5,500,000
資本剰余金	3,047,780	86,080
利益剰余金	6,127,844	6,083,542
自己株式	△107	△107
株主資本合計	11,713,816	11,669,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△32	△2,210
為替換算調整勘定	△2,322	△2,018
その他の包括利益累計額合計	△2,355	△4,228
少数株主持分	17,876	16,923
純資産合計	11,729,337	11,682,209
負債純資産合計	19,576,160	19,208,313



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,297,608	5,502,870
売上原価	4,472,873	4,585,784
売上総利益	824,734	917,086
販売費及び一般管理費		
役員報酬	45,824	48,495
執行役員報酬	24,278	20,049
給料及び賞与	372,168	380,179
退職給付費用	24,787	26,222
福利厚生費	55,119	58,250
通信交通費	29,405	32,500
業務委託費	37,179	46,468
賃借料	41,214	41,517
その他	118,160	138,213
販売費及び一般管理費合計	748,139	791,896
営業利益	76,595	125,189
営業外収益		
受取利息	6	9
受取配当金	172	4,260
受取手数料	2,277	1,752
受取賃貸料	1,149	399
受取保険金	2,500	1,221
その他	3,390	8,911
営業外収益合計	9,496	16,554
営業外費用		
支払利息	7,818	5,480
その他	93	1,793
営業外費用合計	7,912	7,274
経常利益	78,179	134,470
特別損失		
有形固定資産除却損	80	8
特別退職金	—	27,357
特別損失合計	80	27,365
税金等調整前四半期純利益	78,099	107,104
法人税、住民税及び事業税	5,811	5,222
法人税等調整額	32,753	35,389
法人税等合計	38,564	40,611
少数株主損益調整前四半期純利益	39,534	66,492
少数株主損失(△)	△115	△953
四半期純利益	39,649	67,446

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	39,534	66,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,431	△2,177
為替換算調整勘定	165	304
その他の包括利益合計	△1,266	△1,873
四半期包括利益	38,268	64,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,383	65,573
少数株主に係る四半期包括利益	△115	△953

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	78,099	107,104
減価償却費	102,383	98,025
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	△2,017
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△302,440	△339,885
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	6,085	△4,696
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△30,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	37,190	28,799
その他の引当金の増減額 (△は減少)	2,557	△910
受取利息及び受取配当金	△178	△4,270
支払利息	7,818	5,480
特別退職金	—	27,357
売上債権の増減額 (△は増加)	1,326,737	1,831,171
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△451,517	△715,255
仕入債務の増減額 (△は減少)	△170,495	△148,098
その他	41,251	114,095
小計	647,487	996,900
利息及び配当金の受取額	178	4,270
利息の支払額	△9,427	△5,577
特別退職金の支払額	—	△31,810
法人税等の支払額	△164,810	△298,187
営業活動によるキャッシュ・フロー	473,428	665,596
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△20,657	△35,862
無形固定資産の取得による支出	△5,047	△22,450
その他	△7,502	14,788
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,208	△43,524
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△30,187	△31,123
配当金の支払額	△78,070	△84,021
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,257	△115,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	165	304
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	332,128	507,232
現金及び現金同等物の期首残高	3,500,640	2,926,505
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,832,768	3,433,737

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	I T ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	3,358,035	1,939,573	5,297,608
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,571	△9,571	—
計	3,367,606	1,930,001	5,297,608
セグメント利益	11,602	64,993	76,595

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	I T ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	3,311,861	2,191,009	5,502,870
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,226	△32,226	—
計	3,344,088	2,158,782	5,502,870
セグメント利益	22,380	102,809	125,189

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。